

平成 27 年度事業計画

基本方針

KDF は、デザインを主軸として、ものづくり、教育、地域、企業などに対するデザイン支援やデザイン啓発など、様々な分野に対する戦略的な活動を行って来ました。特に公益法人化を達成した平成 26 年度は、公益事業に対するデザイン貢献という視点から KDF の活動を見直し、公益事業をバックアップする収益事業を活発化させるという事業計画を目標としてきました。

一方で、デザインの意味やデザインの領域が大きく変化を遂げています。このようなデザインをめぐる時代の潮流は KDF の事業にも大きな影響を与えています。平成 27 年度はこうした動向を踏まえながら、デザイナーの能力を活かしたデザイン思考を武器に事業を展開することで、更なる経営基盤の強化を目指そうと思いをします。

1、重点事業

1) 公益事業

- ① デザイン支援事業＝自治体および民間企業対象のデザイン相談事業や福祉関連事業を含めてデザイン面からの経営支援を行います。
- ② デザイン普及・啓発事業＝デザイン思考を応用した商品開発セミナー・ワークショップやデザイン関連展示会への出展等を通じて県内の産業界や教育界に対してデザインの普及・啓発を図ります。平成 26 年度に始動させた創作和菓子のワークショップ、県内の歴史的文化遺産を巡るまち歩き「かながわデザイン紀行」や県内の企業や大学を対象にしたユーザーインタフェースデザインのプロトタイプ制作を通して新製品開発を支援するスキルを学ぶワークショップ等を引き続き強化し、拡大していく計画です。
- ③ ソーシャルデザイン啓発事業＝県内の地場産業と連携したゼロ・プロジェクトによるエコデザイン啓発活動やキッズデザイン協議会会長賞を受賞した(公財)神奈川県公園協会と共催したユニバーサルカヌー体験会事業等によりデザインの社会的評価の向上に努めます。

2) 収益事業

- ① ギャラリーショップ事業＝徐々に注文数が増えてきた KDF ギャラリーショップ事業の発展のため、KDF ならではの商品を会員の作品を基盤に開発し、さらなる収益事業を目指します。
- ② デザイン制作支援事業＝自治体や民間企業等に対し、IT によるコミュニケーションデザイン等を駆使したデザイン提案を行うことで、デザイン支援と連携の強化を図ります。また、県の調査業務委託やデザイン製作委託の競争入札に参加することで、KDF のデザイン力による社会貢献を目指します。

2、運営・組織

デザインの職能集団による公益社団法人の経営基盤を強化するため、デザイナーならではのデザイン思考を駆使し、公益性拡大のために収益性の高い事業の発展・強化を目指します。そのための具体的方策として、収益事業による財政基盤の強化を図ると共に、公益事業を通じてデザインの社会貢献を積極的に行います。

以上